

予算説明資料

(令和4年度一般会計補正予算第3号)

総務財政課

令和4年度一般会計補正予算(第3号)

「第1表 歳入歳出予算補正」の関係

■ 歳入

(単位:千円)

科目	補正額	補正後の額	補正額のうち主なもの
14 国庫支出金	71,374	647,996	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(補助率10/10) 25,991 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金(補助率10/10) 36,630 新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金(補助率10/10) 7,826 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金(補助率10/10) 927
18 繰入金	5,657	203,213	財政調整基金繰入金 3,408 ふるさと思いやり基金繰入金 2,249 中学校部活動遠征費補助金へ充当
21 町債	7,000	477,338	【災害】公共土木施設単独災害復旧事業債 7,000
合計	84,031	4,747,445	

■ 歳出

(単位:千円)

科目	補正額	補正後の額	補正額のうち主なもの
2 総務費	△ 6,600	856,978	財政調整基金積立金の取りやめ △ 6,600
3 民生費	55,530	1,041,839	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業費 55,530 非課税世帯及び家計急変世帯へ1世帯あたり80,000円給付 (国基準の1世帯あたり50,000円にコロナ交付金を活用し30,000円上乘せ) 対象世帯:630世帯(見込み)
4 衛生費	8,753	521,780	新型コロナウイルスワクチン接種事業費(4回目接種) 8,753 接種対象者:60歳以上及び基礎疾患保有者 1,200人(見込み) 5歳~60歳 1,910人(見込み)
6 農林水産業費	6,500	321,625	農産物生産継続支援給付金(コロナ交付金) 6,500 肥料高騰の影響を受けた生産農家への支援
7 商工費	10,599	159,851	町内消費拡大商品券事業費(コロナ交付金) 10,599 商品券を1人あたり3,000円追加配布
10 教育費	2,249	508,877	中学校部活動遠征費補助金 2,249 日本管楽合奏コンテスト全国大会出場に伴う補助金
11 災害復旧費	7,000	37,000	公共土木施設単独災害復旧事業費 7,000 道路3件、河川1件
合計	84,031	4,747,445	

■ 「第2表 地方債補正」の関係

(単位:千円)

起債の目的	補正額	限度額	補正額の内訳 ※()内は限度額	
道路整備事業	-	85,200	過疎:防災・減災事業	- (45,600)
			辺地:町道田原絵堂線改良事業	- (39,600)
合併処理浄化槽設置事業	-	2,800	過疎:合併処理浄化槽設置事業	- (2,800)
住宅整備事業	-	47,000	過疎:定住促進住宅整備事業	- (47,000)
診療施設整備事業	-	72,900	過疎:公立邑智病院建設改良事業	- (72,900)
防災施設整備事業	-	45,900	緊防:小学校避難設備整備事業	- (13,400)
			緊防:中学校避難設備整備事業	- (26,300)
			緊防:避難所通信環境整備事業	- (3,200)
			緊防:避難所バリアフリー化事業	- (3,000)
治水対策事業	-	30,000	過疎:谷地区治水対策事業	- (30,000)
文化施設整備事業	-	40,000	過疎:悠邑ふるさと会館空調改修事業	- (40,000)
学校教育施設整備事業	-	23,800	過疎:小学校校庭機能改善事業	- (23,800)
緊急自然災害防止事業	-	3,000	緊急自然:ため池安全確保事業	- (3,000)
災害復旧事業	7,000	26,900	補助:公共土木施設災害復旧事業	- (14,900)
			単独:公共土木施設単独災害復旧事業	7,000 (12,000)
過疎対策特別事業 (過疎ソフト事業)	-	80,000	過疎:エゴマ産地育成事業	- (12,600)
			島根中央高校教育振興事業	- (5,200)
			学習交流センター運営事業	- (10,000)
			FTTH基盤活用事業	- (29,300)
			地域医療体制確保事業	- (5,500)
			かわもと音戯館活用事業	- (17,400)
臨時財政対策債	-	19,838	臨財:臨時財政対策債	- (19,838)
計	7,000	477,338		

■ 基金の状況

(単位:千円)

種類	前年度末	補正前		今回補正		補正後		年度末 見込
		取崩	積立	取崩	積立	取崩	積立	
財政調整基金	616,835	-	8,844	3,408	△ 6,600	3,408	2,244	615,671
減債基金	1,055,471	43,646	4,751	-	-	43,646	4,751	1,016,576
その他特定目的基金	752,235	153,910	35,505	2,249	-	156,159	35,505	631,581
取り崩し型	750,396	153,910	35,504	2,249	-	156,159	35,504	629,741
学校教育施設整備基金	42,435	39,690	32	-	-	39,690	32	2,777
公共施設等総合管理基金	565,451	82,195	31,079	-	-	82,195	31,079	514,335
ふるさと創生事業積立金	45,557	-	19	-	-	-	19	45,576
ふるさと思いやり基金	39,302	15,325	960	2,249	-	17,574	960	22,688
雇用創出基金	8,704	2,000	1,004	-	-	2,000	1,004	7,708
過疎地域自立促進基金	1,415	1,415	-	-	-	1,415	-	-
定住促進基金	12,279	1,200	2,401	-	-	1,200	2,401	13,480
江の川流域活性化基金	10,586	-	1	-	-	-	1	10,587
子ども・子育て支援基金	8,567	2,146	3	-	-	2,146	3	6,424
森林環境整備基金	16,100	9,939	5	-	-	9,939	5	6,166
果実運用型	1,839	-	1	-	-	-	1	1,840
ふるさと・水と土保全基金	1,839	-	1	-	-	-	1	1,840
合計	2,424,541	197,556	49,100	5,657	△ 6,600	203,213	42,500	2,263,828

農産物生産継続支援給付金事業【新規】

補正予算額：6,500千円

1. 現状と課題及び必要性

- ウクライナ情勢等の影響による肥料価格の高騰。
- 肥料価格の高騰により、経営不安の増加による生産意欲の低下の懸念。
- 生産農家が今後も安心して農業を経営するため、緊急的な支援が必要。

2. 目的

- 令和4年度において、肥料高騰に影響を受けた生産農家に対して、経営安定と生産活動の継続を支援するため給付金を支給。

3. 概要

○対象者

- ・町内に住所を有し、令和4年度産農産物の生産・販売実績があり令和5年度も継続する意思がある生産農家・法人・団体等。

○対象作物

- ・令和4年度に販売を目的に作付けされた肥料を使用する作物。

○給付金額

給付対象作物	給付金額	給付想定額
① 水稻・花卉・果樹 新規需要米・牧草	3,000円/10a	11,670a×3千円 =3,500千円 ※11,670a は町内の主食用米総作付面積
② 野菜（エゴマ含む）	6,000円/10a	5,000a×6千円 =3,000千円 ※5,000a は町内の野菜総作付面積

※①と②の生産販売農家は、合算した給付金を支給。

4. 予算額

6,500千円

【歳入】

- 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 6,500千円

【歳出】

- 農産物生産継続支援給付金 6,500千円

町内消費拡大商品券事業【拡充】

補正予算額：10,599千円

1 現状と課題及び必要性

- 新型コロナウイルス感染症の長期化、世界情勢・経済の動向により、エネルギー関連及び食料品等の価格が高騰し生活者に影響。
- 買い控え等による消費活動の低迷が進むことで、事業者にも大きな影響をもたらす地域経済の衰退が懸念。
- 「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」を活用し、町内における消費を拡大するとともに、生活者の支援となる取り組みが必要。

2 目的

- 商品券発行による生活者支援。
- 地域内における消費拡大。

3 概要

- 1人あたり3,000円分(500円×6枚)の「かわもと景気回復応援券」を追加配布
*町内すべての店舗等で利用可
- 利用期限：令和5年1月31日
*10月配布の応援券と同期限

4 予算額

10,599千円

【歳入】

- 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 10,599千円

【歳出】

- 商品券換金 3,000円×3,093人(R4.9末住基) 9,279千円
- 印刷製本費(商品券：3,150部) 420千円
- 郵券料(ゆうパック) 800千円
- その他事務費 100千円